

社会資本総合整備計画(第5回変更)

あんぜん安全かつあんしん安心です住みよいきょじゅうくうかん居住空間をそうしゅつ創出するまちづくり

令和2年8月4日

福岡県筑紫野市

社会資本総合整備計画

令和2年8月4日

計画の名称	安全かつ安心で住みよい居住空間を創出するまちづくり										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成29年度～令和3年度(5年間)					交付対象	筑紫野市										
計画の目標	災害に強く誰もが住みやすい都市基盤の整備 ・誰もが住みよいまちにするための環境整備 ・災害に強いまちにするための環境整備																
計画の成果目標(定量的指標)	・東町区(行政区)の人口【949人(H27)→1,017人(R2)】 ・まちづくりアンケート「防災・減災対策の推進」において、「満足」、「どちらかといえば満足」、「普通」と答えた人の割合【82.25%(H27)→86.50%(R2)】 ・本市が実施している市民アンケート調査による「交通環境の総合的な整備と充実」に関する満足度を増加																
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値	備考					
											現況値	中間目標値	最終目標値				
	東町区(行政区)の人口を調査する。										H27		R2				
	ちくしのまちづくりアンケートにおいて、「防災・減災対策の推進」に対する満足度を調査する。										949人		1,017人				
	本市が実施している市民アンケート調査による「交通環境の総合的な整備と充実」に関する満足度評価指数										H27		R2				
											82.25%		86.50%				
											H27	R1	R3				
											71.7%	76.7%	78.7%				
全体事業費	合計(A+B+C+D)	1,025.3	百万円	A	841.1	百万円	B	162.2	百万円	C	22.0	百万円	D	0.0	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	2.1%
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
A1	都市再生	一般	筑紫野市	直接	筑紫野市	二日市地区(第二期)都市再生整備計画事業	道路、地域生活基盤等 98ha	筑紫野市	H29	H30	R1	R2	R3	277.5			
A2	都再区画	一般	筑紫野市	直接	筑紫野市	筑紫駅西口地区土地区画整理事業	都市再生区画整理 32.5ha	筑紫野市						563.6			
													小計	841.1			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
B1	道路	一般	筑紫野市	直接	筑紫野市	筑紫駅西口まちづくり事業	道路整備 701m	筑紫野市	H29	H30	R1	R2	R3	162.2			
													162.2				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
B1	都再区画(A2)と併せて既存市街地の整備を行うことで、公共交通機関へのアクセスや利便性を高めて集約型のまちづくりを行い、居住環境の向上を図る。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
C1	施設整備	一般	筑紫野市	直接	筑紫野市	筑紫駅西口まちづくり事業	筑紫地区まちづくり地区公園整備 0.17ha	筑紫野市	H29	H30	R1	R2	R3	22.0			
													22.0				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	91.780	44.493	176.074	88.029	34.483
計画別流用 増△減額 (b)	6.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	97.780	44.493	176.074	88.029	34.483
前年度からの繰越額 (d)	0.000	54.230	18.000	65.000	27.000
支払済額 (e)	43.550	80.723	129.074	126.029	
翌年度繰越額 (f)	54.230	18.000	65.000	27.000	
うち未契約繰越額 (g)	54.230	18.000	65.000	15.000	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.555	0.182	0.335	0.098	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	交付対象事業A1において、事業に必要な土地整理組合の設立に不測の日程を要し、事業スケジュールに影響を及ぼしたことから、 交付対象事業A2において、事業エリア内に大規模な埋蔵文化財が見込まれ、その保存方針の決定や調査に不測の日程を要し、事業スケジュールに影響を及ぼしたことから、	交付対象事業A2において、権利者との仮借地の位置・形状にかかる協議に不測の日程を要し、年度内の工事完了が見込めなかったため、 交付対象事業A2において、事業エリアにおいて、公園の敷地を道路改良工事時の仮借地として使用しているため、道路改良工事後に着工を予定していたが、道路改良工事の繰越繰越期間に不測の期間を要し、年度内の工事完了が見込めなかったため、	交付対象事業A2において、事業計画の再検討を行ったことによるもの、		

※ 平成29年度以降の各年度の決算額を記載。